

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：中国思想史の基礎資料 ILAS Seminar:History of Eastern Thought			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 福谷 彬		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	8(8)人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	水5	教室	吉田南総合館南棟四階・福谷研究室			使用言語	日本語
キーワード	論語 / 中国 / 儒教 / 孔子						
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)							
【授業の概要・目的】							
中国春秋時代の思想家である孔子(前552-479)。その孔子の言行録である『論語』は、中国に留まらず東洋世界の古典として、長らく人々に親しまれてきた。本セミナーでは、『論語』の様々な翻訳や注釈を読み、内容を比較・検討することで、古典を通じて人生の糧を得る力を養う。							
【到達目標】							
古典を正しく理解するための適切な手順を身に着ける。多様な解釈の可能性を楽しむ感覚を知る。解釈の根底にある解釈者の価値観、解釈者の価値観の背景にある社会に思いを致す視点を持つ。							
【授業計画と内容】							
毎回、学生の興味・関心を踏まえて、事前に決めた『論語』の特定の条について、さまざまな訳注書の解説がどのようになっているかを比較・検討する。担当者には、自分の意見を言ってもらい、その他の参加者とともに討論する。 第1回～第5回：『論語』における他者との関わり方 第6回～第10回：『論語』における人の生き方 第11回～第14回：『論語』における「仁」 第15回 フィードバック							
受講者の理解度や授業の進行度によって順序や内容を変更する可能性がある。 フィードバック方法は別途指示する。							
【履修要件】							
特になし							
【成績評価の方法・観点】							
授業への参加状況50%、発表50%							
【教科書】							
使用しない 必要な文献は、講義で紹介・共有する。							
【授業外学修(予習・復習)等】							
担当者以外の参加者も、課題に取り組み、議論に参加できるようにすること。							
【その他(オフィスアワー等)】							